

質問	回答①	回答②	回答③
座席選択意識	(1) 目線を遮る仕切りがあれば他人と相席できるか	はい(3件) 目線が合わなければ構わない	いいえ(2件) 仕切りがあっても抵抗がある 気は進まない(5件) 他に席がなければ仕方なく利用する
	(2) 初対面の相手との仕事の打ち合わせなどの場面ではどちらを好むか(図1.2参照)	A(6件) ・相手の目を見て話したい ・物理的距離がある方がいい	B(4件) ・目が合っていると負担に感じる ・横並びの方が仲間意識を感じる
	(3) 友人との待ち合わせではどの座席を選択するか(図3参照)	B(7件) ・話しやすい ・Aでは距離感が近くCでは遠い	C(1件) ・Bでは目が合って辛く、Aは近い その他(2件) ・上座や下座を意識して席を選ぶ ・後から来る人の入りやすさ等
	(4) 行き慣れた飲食店や図書館では決まった席を選びがちか	はい(6件) ・慣れた席の方が快適 ・無意識に同じ席を選んでしまう	いいえ(2件) ・その時の気分で席を選ぶ その他(2件) ・食事の場合はいろんな席を選ぶ ・勉強や作業の場合は慣れた席
	(5) 図書館などで隣に人がいる場合、作業にどのような影響があるか	一層集中できる(3件) ・見られているという気持ちからサボらなくなる ・視線があることにより使命感	集中できなくなる(4件) ・視界の中で動きがあるのが嫌 ・物音などが気になる 影響はない(3件) ・隣に人が来ても作業には関係ない
	(6) クリエイティブな作業ではどのような環境が捲るか	賑やかに会話を伴う環境(3件) ・会話の中でアイデアが湧いて来る ・相談やアドバイスが気軽にできる	1人で黙々と行う環境(7件) ・自分の思考に集中したい ・周りのアイデアに流されてしまう
	(7) 単調な作業ではどのような環境が捲るか	賑やかに会話を伴う環境(4件) ・ストレスなく続けられる	1人で黙々と行う環境(5件) ・会話に集中してしまう ・マルチタスクになり捲らない どちらでも(1件) 単調な事務作業であれば環境は影響しない